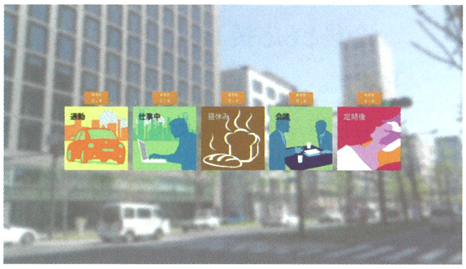
株式会社 ナスピア

汎用プラットフォーム型e-ラーニングシステムの開発で次代を見据えた市場ニーズに対応するIT企業



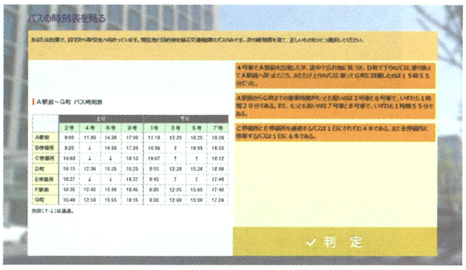
事業内容

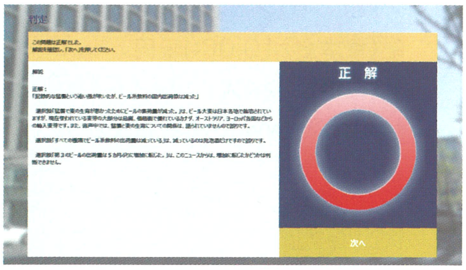
自社一貫体制で要望に応える

同社は、デジタルコンテンツ企画制作開発等とシステムソフト開発を手がけており、インターネットを利用したe-ラーニングを中心に、大学や小・中・高校向けのコンテンツやシステムも制作、開発している。

教育現場でもデバイスの変化のスピードが激しく、以前まではパソコンが中心となっていたが、現在はタブレット端末が中心となっている。そのような環境の変化をいち早く捉え、クライアントとなる学校関係、官公庁、テレビ局などからの要望に応えるため、デザインからシステム開発まで一貫して自社で制作可能な体制を築き、特殊で複雑なコンテンツの企画・制作に強みを持っている。

また同社では、企業イベント、ショールーム、科学館向けの動画や展示物の内容をわかりやすく説明するためのデジタルコンテンツの制作を行っている。





補助事業

汎用型システムの開発でコスト削減と利便性を高める

e-ラーニングコンテンツの需要はさまざまな業界において年々拡大しているが、大半が受注生産のため、初期コストの圧縮が課題となっている。そこで、同社は基本システムを組込み型ソフトウェアとし、画像、音声、文字情報を外部データとする汎用型プラットフォーム・システムの開発に着手した。

コンテンツの基本的な部分をサーバーに格納する一方、学習者が利用する端末側はITスキルに長けていなくても対応できるように、PCの電源を入れると初期化されるというエンベデッドシステムを構築した。

これによってユーザーによる端末からのシステム設定変更を阻止し、同時にコンテンツの配信、ユーザー情報をサーバーに保存することでシステム全体の高い可用性が達成された。

さらに、サーバーからのコンテンツデータの配信フォーマットは、現在主流になりつつあるタブレットやスマートフォンにも対応できるようにし、利便性を高めた。

成　果

ユーザー負担の軽減と低コストのシナジー効果

本事業では電源断絶や外部からの進入、不用意な操作によるシステムソフトの損傷など、障害から基本システムを守る技術も併せて確立することを目標としてきた。

その結果、エンベデッドコンピュータを用いた汎用型プラットフォームを開発することでハードとソフトが一体となり、コンテンツ内容の変更がユーザーレベルで簡単に行えるようになった。また、既存製品と比較してイニシャルコスト、運用コストの点から優位性を確保できたことにより、ユーザーの希望に沿ったさまざまなテンプレートを用意することができ、リーズナブルな価格で構築することが可能になった。

以上の取組みの成果として、地方教育機関、中小企業、小規模展示施設など新たな導入先が見込まれるようになった。

今後の展開

変化のスピードに対応しマーケットを拡大

同社が開発した汎用プラットフォーム型e-ラーニングシステムによって、初期開発費用の大幅な低減と既存コンテンツ素材の利用が実現し、大学での教材など教育分野に加え、企業における新入社員研修や、博物館、美術館などの展示用コンテンツ分野でもマーケットの拡大が期待できる。ただし、商品化を目指すには「商品種類の整備」が必要となる。そのため、商品としての価値を持つシステムおよびコンテンツの開発を行っていく。

また、展示会などにも出展して本格的な販売の開始を検討している。その中でクライアントからの要望を随時聞き取り、更なる機能の開発や商品種類の整備も進めていく。

教育機関への導入には時間が必要になり、さらにコンテンツの変化にも対応しなければならない。その際はタブレットやスマートフォンへの取組みなどを視野に入れて、広範な対応が求められる。デバイスの変化スピードが速いので対応の時間を短くするためには、プログラムに合わせて人材の確保も必要となる。

コンテンツとデバイス対応の両輪で本事業を展開し、世界的に広がっている教科書の電子化も視野に入れた事業展開を考えている。

株式会社 ナスピア KNOSPEA

補助事業での開発システムについて

最高情報責任者　**山田 竜也**

今回の補助事業では、組込みシステムとネットワーク系との融合を行う必要があり、これにはWebシステム開発や、クライアント・サーバーシステムの開発経験が役に立ちました。とはいえ、エンベデッド特有の挙動などがあり、その調整には苦労しました。

特にエンベデッドの場合、ディスプレイの解像度をしっかりとチェックしておかなければ画像サイズの調整などで手こずることもわかりました。これを補助金で試作する際に試すことができたので大変助かりました。

開発したシステムをベースに、弊社では、エンベデッドPCの選定からコンテンツ導入、納品・現地設定まで、ワンストップで行っています。大勢の人が見たり触れたりするシステムの導入をお考えの企業様にご興味を持っていただけるシステムとなっております。

株式会社 ナスピア

代表取締役　関 進一
大阪市中央区瓦町4-5-9-9階
TEL：06-6222-3131
〈資本金〉10,000千円
〈従業員〉20人
http://www.knospear.jp/